

平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月6日

会社名 株式会社 神奈川銀行

コード番号 非上場 (URL http://www.kanagawabank.co.jp)

代 表 者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 三村 智之

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部主計室長 (氏名) 宮田 新悟 (TEL)045(261)2641

四半期報告書提出予定日 平成30年8月7日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 特定取引勘定設置の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日~平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
31年3月期第1四半期	2, 187	4. 5	318	△14. 2	225	△21.3	
30年3月期第1四半期	2, 091	4. 2	371	157. 6	286	207. 5	

(注)包括利益 31年3月期第1四半期 130百万円(△74.0%)30年3月期第1四半期 500百万円 1,288.8%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円	銭	円銭
31年3月期第1四半期	50	52	
30年3月期第1四半期	64	16	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	477, 266	24, 378	5. 1
30年3月期	472, 091	24, 359	5. 1

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 24.378百万円 30年3月期 24.359百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計						
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
30年3月期	_	25 00	_	25 00	50 00			
31年3月期	_							
31年3月期(予想)		25 00	_	25 00	50 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日~平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益			親会社株主に帰属 する当期純利益			
	百万円	%	百万円	%		円	銭
第2四半期(累計)	300	△67.8	100	△86.8		22	42
通期	800	△24. 3	300	△64. 2		67	27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 - 社 除外 - 社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期1Q	4, 474, 900株	30年3月期	4, 474, 900株
31年3月期1Q	16,023株	30年3月期	15,853株
31年3月期1Q	4, 458, 905株	30年3月期1Q	4, 459, 202株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当四	3半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	サマ	7リー情報(注記事項)に関する事項	2
	(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
	(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
	(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3.	四半	生期連結財務諸表	3
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書4~	-5
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
4.	補足	2情報	6
	(1)	平成31年3月期第1四半期累計期間損益状況(単体)	6
	(2)	「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」 (単体)	. 7
	(3)	自己資本比率 (国内基準・連結)	. 7
	(4)	時価のある有価証券の評価差額 (単体)	. 7
	(5)	預金、貸出金の残高 (単体)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結経営成績につきましては、経常収益は21億87百万円(前年同四半期は20億91百万円)、経常利益は3億18百万円(前年同四半期は3億71百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億25百万円(前年同四半期は2億86百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、預金は、前連結会計年度末残高比56億57百万円増加して、当第1四半期連結会計期間末残高は4,399億82百万円となりました。貸出金は、前連結会計年度末残高比38億99百万円減少して、当第1四半期連結会計期間末残高は3,430億64百万円となりました。

純資産額は、前連結会計年度末残高比19百万円増加して、当第1四半期連結会計期間末残高は243億78百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月11日に公表しております第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
現金預け金	19, 754	27, 501
コールローン及び買入手形	106	110
有価証券	95, 665	96, 949
貸出金	346, 963	343, 064
外国為替	11	11
その他資産	7, 886	7, 993
有形固定資産	4, 727	4,654
無形固定資産	27	27
繰延税金資産	217	164
支払承諾見返	365	361
貸倒引当金	△3, 635	$\triangle 3,574$
資産の部合計	472, 091	477, 266
負債の部		
預金	434, 325	439, 982
借用金	9, 900	9, 400
その他負債	1,833	1, 938
賞与引当金	125	30
退職給付に係る負債	608	609
睡眠預金払戻損失引当金	53	53
再評価に係る繰延税金負債	518	512
支払承諾	365	361
負債の部合計	447, 731	452, 888
屯資産の部		
資本金	5, 191	5, 191
資本剰余金	4, 101	4, 101
利益剰余金	11, 175	11, 304
自己株式	△59	$\triangle 60$
株主資本合計	20, 408	20, 536
その他有価証券評価差額金	2,879	2, 784
土地再評価差額金	1,000	986
退職給付に係る調整累計額	70	71
その他の包括利益累計額合計	3, 951	3, 841
純資産の部合計	24, 359	24, 378
負債及び純資産の部合計	472, 091	477, 266

⁽注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

37.1. 口 1 2010年4月36日 2011月		
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	(単位:百万円) 当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
経常収益	2, 091	2, 187
資金運用収益	1,710	1,660
(うち貸出金利息)	1, 473	1, 463
(うち有価証券利息配当金)	234	194
役務取引等収益	234	235
その他業務収益	7	59
その他経常収益	138	233
経常費用	1,720	1, 869
資金調達費用	51	50
(うち預金利息)	50	49
役務取引等費用	114	114
その他業務費用	0	164
営業経費	1, 547	1, 521
その他経常費用	6	18
経常利益	371	318
特別利益	_	15
固定資産処分益	-	15
特別損失	8	1
固定資産処分損	0	1
減損損失	8	_
税金等調整前四半期純利益	362	331
法人税、住民税及び事業税	8	22
法人税等調整額	67	83
法人税等合計	76	106
四半期純利益	286	225
親会社株主に帰属する四半期純利益	286	225

⁽注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	286	225
その他の包括利益	214	$\triangle 94$
その他有価証券評価差額金	210	△95
退職給付に係る調整額	3	0
四半期包括利益	500	130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	500	130

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

4. 補足情報

当行の平成31年3月期第1四半期(平成30年4月1日から平成30年6月30日まで)における四半期決算について、 お知らせします。

(1) 平成31年3月期第1四半期累計期間損益状況(単体)

(単位:百万	円)
平成31年3月期	
予想	
(12ヵ月間)	

		当四半期(A)	前年同四半期(B)	比較	平成31年3月期
		(平成 31 年 3 月期	(平成 30 年 3 月期	(A) – (B)	予想
		第1四半期)	第1四半期)		(12ヵ月間)
業務	5粗利益	1, 625	1, 786	△161	
	資金利益	1, 609	1,658	△49	
	役務取引等利益	120	120	0	
	その他業務利益	△104	7	△111	
経費	☆ (△) (除く臨時処理分)	1, 522	1,542	△20	
	うち人件費 (△)	795	806	△11	
	うち物件費 (△)	636	647	△11	
実質	業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	102	244	△142	
一般	は貸倒引当金繰入額(△) ①	-	-	-	
業務	系純益(一般貸倒引当金繰入後)	102	244	△142	
臨時	F損益	214	127	87	
	不良債権処理額(△) ②	-	-	_	
	個別貸倒引当金純繰入額(△)	-	-	-	
	株式等損益	151	63	88	
	株式等売却益	152	63	89	
	株式等償却 (△)	0	-	0	
	株式等売却損(△)	-	-	-	
	貸倒引当金戻入益 ③	60	72	△12	
	償却債権取立益 ④	18	0	18	
	その他の臨時損益	△17	△9	△8	
経常	利益	317	371	△54	800
特別打	損益	13	△8	21	
1	前四半期純利益	330	362	△32	
	、税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 税等調整額を含む)(△)	106	76	30	,
四半	期(当期)純利益	224	286	△62	300
,		<u> </u>			
与信	関係費用 ①+②-③-④	△78	$\triangle 72$	$\triangle 6$	

(2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」 (単体)

(単位:百万円)

(参考) (単位:百万円) 平成29年6月末

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	1,751	2, 124
	危険債権	6, 268	6, 013
	要管理債権	1,874	2, 263
小計	· (A)	9, 894	10, 401
	正常債権	333, 788	333, 014
合計	(B)	343, 682	343, 416
不良債権比率 (A)÷(B)		2.88%	3.03%

平成30年6月末

平成 30 年 3 月末
1, 866
6, 283
1,861
10, 011
337, 574
347, 585
2.88%

(3) 自己資本比率 (国内基準・連結)

「自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし、自己資本の充実の 状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に定められた算式に基づき算出しております。

	平成 30 年 6 月末	平成 30 年 3 月末
1. 連結自己資本比率(%)	8. 23	8.03
2. 連結における自己資本の額(百万円)	22, 291	22, 057
3. リスク・アセットの額(百万円)	270, 835	274, 636

(4) 時価のある有価証券の評価差額 (単体)

(単位:百万円) (参考) (単位:百万円)

	() Jim o o o i i im a mo o i i im a mo o i i im a mo o i i i i i i i i i i i i i i i i i									
			平成 30 年 6 月末				平成 29 年 6 月末			
		時価	評価差額		時価	評価差額				
		叶小川	うち	うち益	うち損	叶小川		うち益	うち損	
その他有価証券		96, 298	3, 942	4, 418	476	100, 538	4, 518	5, 095	577	
	株式	7,006	2, 226	2, 315	88	7,607	2,642	2,715	73	
	債券	81,675	2,018	2, 048	29	79, 476	2, 224	2, 307	82	
	その他	7,616	△303	54	358	13, 453	△349	72	422	

(1 = 1 = 1)							
平成 30 年 3 月末							
時価	評価差額						
叶寸川		うち益	うち損				
95, 032	4,075	4, 728	652				
7, 209	2, 497	2, 549	51				
78, 193	2, 111	2, 152	40				
9,630	△533	26	560				
N 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							

⁽注)当四半期末の「評価差額」および「含み損益」は、当四半期末時点の帳簿価額(償却原価法適用、減損処理後)と時価との差額を計上 しております。

(単位:百万円)	(参考)	(単位:百万)
(+ <u>L</u> · L / J J / J	(%/~7)	(+12.07)

				() 1	· 11/2/1/			
	平成 30 年 6 月末				平成 29 年 6 月末			
	帳簿 含み損益			帳簿	含み損	益		
	価額		うち益	うち損	価額		うち益	うち損
満期保有目的の債券	-	ı	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	_

(参考)		(単位	: 百万円)	
	平成 30	年3月末		
帳簿	含み損	含み損益		
価額		うち益	うち損	
-	_	_	-	
-	-	-	-	

(5) 預全 貸出金の残喜 (単体)

	(5) 預金、貝田金		(単位:自万円)			
		平成 30 年 6 月末	_		平成 29 年 6 月末	平成 30 年 3 月末
			29年6月末比	30年3月末比		
貸出金末残		343, 064	324	△3, 899	342, 740	346, 963
貸出	1金平残	343, 059	1,779	△1, 083	341, 280	344, 142
預金	主末残	440, 042	7, 481	5, 657	432, 561	434, 385
	うち個人	341, 039	4, 150	2, 783	336, 889	338, 256
	うち法人	99, 003	3, 331	2,874	95, 672	96, 129
預金平残		438, 176	6, 688	5, 465	431, 488	432, 711